

授業科目 運動障害対応実習

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	スポ
石川 知 志		開講時期	前期・後期	必修・選択	選択
		単位数	2	時間数	60
【概要・一般目標：G10】					
運動により発生する障害の評価、診断を理解し、スポーツ復帰への介助法を習得する。					
【学習目標・行動目標：SB0】					
1. 上肢、下肢、体幹のスポーツ外傷・障害についての診断方法、画像診断、徒手検査法を理解する。					
2. スポーツ障害発生時の対応、スポーツ復帰への補助手段を理解する。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	重篤な外傷（頭部、脊髄損傷、大出血）の病態、発生機転、診断				
2	現場における救急処置 固定、RICE療法について				
3	年齢・性別によるスポーツ外傷・障害の特徴				
4	整形外科メディカルチェック				
5	上肢のスポーツ外傷・障害 肩関節障害の診断方法、画像診断、徒手検査法（2）				
6	上肢のスポーツ外傷・障害 肘関節障害の診断方法、画像診断、徒手検査法（2）				
7	体幹のスポーツ外傷・障害 頸椎の障害の診断方法、画像診断、徒手検査法（2）				
8	体幹のスポーツ外傷・障害 腰椎の障害の診断方法、画像診断、徒手検査法（2）				
9	下肢のスポーツ外傷・障害 大腿部の障害の診断、治療（2）				
10	下肢のスポーツ外傷・障害 膝関節の障害の診断、治療（2）				
11	下肢のスポーツ外傷・障害 下腿の障害の診断、治療（2）				
12	下肢のスポーツ外傷・障害 足部、足関節の障害の診断、治療（2）				
13	上肢のスポーツ外傷・障害 手関節、手指障害の診断方法、画像診断、徒手検査法				
14	運動と環境－寒冷、高温、多湿環境下の運動の対応				
15	まとめ				
16	アスレティックリハビリテーションの考え方（1）概念、定義について				
17	アスレティックリハビリテーションの考え方（2）概要、基本的手法について				
18	運動療法の基礎知識（1）エクササイズの目的の理解				
19	運動療法の基礎知識（2）筋力回復、筋力増強エクササイズ				
20	運動療法の基礎知識（3）関節可動域回復エクササイズの理解				
21	運動療法の基礎知識（4）神経筋協調性回復のエクササイズ				
22	運動療法の基礎知識（5）全身持久力回復のエクササイズ				
23	運動療法の基礎知識（6）身体組成管理、再発予防のエクササイズ				
24	物理療法の基礎知識（1）物理療法の基礎、使用法、適応について				
25	物理療法の基礎知識（2）物理療法の紹介				
26	補装具の使用に関する基礎知識 補装具、テーピング、足底挿板の解説				
27	筋力測定の実際				
28	体幹、四肢のレントゲン評価				
29	体幹、四肢のMRI, その他の画像評価				
30	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		公認スポーツ指導者養成テキスト		日本体育協会	
		公認アスレティックトレーナー 専門科目テキスト3		日本体育協会	
		公認アスレティックトレーナー 専門科目テキスト8		日本体育協会	
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 レポート		【履修上の留意点】			